

～ 長野県議会副議長を退任～

2月定例議会閉会日に、1年間勤めました副議長を退任し御礼のご挨拶を行いました。

昨年2月議会におきまして、多くの議員の皆様のご推挙を賜り、歴史と伝統ある長野県議会の副議長の要職に就かせていただきました。

過去に経験の無いコロナ禍における議会運営は困難を極め、阿部知事はじめ、小池議長他各議員の皆様の温かいご協力とサポートによりまして、職責を全うすることができました。改めまして支えてくださった全ての皆様へ感謝と御礼を申し上げます。

この1年は、コロナとの戦いの1年でもありました。非常に辛い毎日を過ごされている県民のみなさんの生命と暮らしを最優先に対策を講じてまいりましたが、まだまだ終息の目途すら立たない状況が続いております。

今後は、一議員として、この貴重な経験を活かして、一日も早く明るい長野県を取り戻すため、全力でこの難関に向かう決意でございます。

今後とも、変わらぬご指導、ご鞭撻を心よりお願い申し上げます、退任のご挨拶とさせていただきます。

みなさま大変ありがとうございました。

令和3年5月 長野県議会議員 **小池久長**



2021年 活動報告 各団体からの陳情・要望を県議会としてお受けしました。



令和2年 3月26日

JA中央会等各連合会臨時総会



令和2年 10月23日

老人クラブ大会



令和2年 10月24日

副議長就任報告会



令和2年 12月1日

伊那北、弥生高校の
存続を求める会請願



令和2年 12月3日

後援会来庁



令和2年 12月5日

こんにちは県議会です
高校生とリモートミーティング



令和3年 2月26日

後援会来庁



令和3年 3月1日

SDGs・DX戦略研究会報告



令和3年 3月3日

2月本会議



令和3年 3月10日

SDGs達成やDX戦略に対する提言



令和3年 3月16日

各派交渉会



令和3年 3月17日

副議長退任お見送り

長野県議会議員 小池ひさなが事務所

〒399-0214 長野県諏訪郡富士見町落合 9984-1062 A207

TEL.0266-61-0501 FAX.0266-61-0502

※議会改革に伴い、特別な場合を除き議員個人の携帯電話を自費致しますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

県民クラブ・公明

茅野市・富士見町・原村支部

✉メールアドレス

hisanaga@koikehisanaga.com

Facebook 小池ひさなが 検索

富士見町役場・
消防署

←至富士見高校 小池ひさなが事務所

JR富士見駅

八十二銀行

諏訪信用
金庫

▼至国道20号

全県に「医療非常事態宣言」が発出されています

やっているつもりは **要注意!**



マスクの着用

- 飲食店における飲食時も含め、人と会話をする際は必ず着用しましょう。
- ☑ マスクをしていても最低1メートルは人との距離を取りましょう。
- ☑ マスクを着用していないときは人と会話をしない。できるだけ不織布マスクを着用しましょう。

一般的なマスクでは、不織布 > 布 > ウレタンの順に効果があるといわれています。



十分な換気

- 屋内などで人と一緒にいるときは、広い空間でも換気を徹底しましょう。
- ☑ 職場(会議室)やお店、教室(部室)や体育館、自動車の中など。
- ☑ 換気が不十分な密閉空間は避けましょう。



手指消毒
手洗い

- 適切なタイミングで行いましょう。
- ☑ マスク着脱の前後、食事準備の前、飲食の前、顔や口に触れる前後、トイレの前後、ドアノブ・スイッチ・パソコンなどの共用部分に触れた後等

- 適切な方法で行いましょう。
- ☑ 手洗いは30秒程度かけ、水と石鹸で丁寧に。
- ☑ 手洗い後は清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取る。
- ☑ アルコール消毒は必ず手を乾かしてから使用



早めの受診

- 発熱やせきに限らず、のどの違和感や鼻水、だるさ、味覚・嗅覚の異常など、いつもと体調が違うときには、早めにかかりつけ医等にまずは電話で相談しましょう。

早期発見、早期対応が重症化予防と感染拡大防止につながります。



長野県内における新型コロナワクチン接種スケジュール

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
高齢者(65歳以上)	高齢者優先接種						
基礎疾患保有者		基礎疾患保有者接種				全県民接種終了を目指す	

1. 高齢者優先接種は7月末までに終了。「希望者へ2回分の接種が終了することを目指す」
2. お盆を平穏に迎えられるよう、重症化リスクの高い基礎疾患を有する者を7月上旬以降順次、接種を開始。
3. インフルエンザ流行期前となる11月末までには希望する全県民への接種終了を目指す。

新型コロナワクチン接種に関わる市町村への支援の強化策

ピンポイント支援とバックアップ機能

人材派遣などの接種体制構築を支援

- 計画段階で7月までに接種完了目処がたたない市町村
- 接種希望が計画の想定を超え、完了予定が8月にずれ込む市町村
- 優先接種期間以外に接種を希望するものが相当数発生した市町村

人材確保

- ◎ 公募による医師・歯科医師・看護師などの確保
未就業者の活用も含めた医師・看護師等の確保
- ◎ 県職員等の活用
県職員及び県立病院に勤務する医師・看護師等を業務として派遣
- ◎ 信州大学医学部付属病院との連携(検討中)
病院勤務の医師・看護師等の中から支援希望の申し出により支援

派遣

会場 ※市町村で接種会場の登録または巡回接種として登録

- ① 市町村既存会場 (1会場の接種人数増加)
 - ② 市町村と共同で新たな会場の設置 (会場数増加)
 - ③ 大規模会場の設置(検討中) モデルナorファイザー
いずれか使用
- ▶ 市町村の状況に応じて適切な支援パターンを選定